

ISO/TC 68 活動報告書 (2024 年度)

1. ISO/TC 68 の組織・概要
 2. ISO/TC 68 の審議体制と国内リエゾン関係、
ISO 20022 RMG
 3. ISO/TC 68 の標準一覧
 4. 投票案件回答状況
 5. ISO/TC 68 関連国際会議、国内委員会の開催状況
- 参考. ISO/TC 68 国内委員会 会員一覧

ISO/TC 68 国内委員会事務局

連絡先：日本銀行決済機構局決済システム課
情報技術標準化グループ

〒103-8660 中央区日本橋本石町 2-1-1

Tel: 03-3277-2150

Tel: 03-3277-1483

Fax: 03-3548-2317

E-mail: iso-tc68@boj.or.jp

ISO/TC 68国内委員会について

[ISO/TC 68の組織・概要](#)

[ISO \(International Organization for Standardization\)](#)

[TC 68 \(Technical Committee Financial services\)](#)

[リエゾン体制](#)

[ISO/TC 68国内委員会の組織・運営体制](#)

[規約](#)

[会員一覧](#)

[沿革](#)

ISO/TC 68の組織・概要

ISO (International Organization for Standardization)

国際標準化機構（International Organization for Standardization：ISO）は、国際標準化活動を行うために1947年に設立された非政府組織（本部：スイス・ジュネーブ）です。

ISOの会員団体（Member Body：MB）として、各国1機関の国内で最も代表的な標準化機関が参加しており、現在は167カ国が加盟しています（2021年12月末時点）。日本は経済産業省（産業技術環境局基準認証ユニット）に設置されている審議会である日本産業標準調査会（Japanese Industrial Standards Committee：JISC）が1952年に加盟しています。

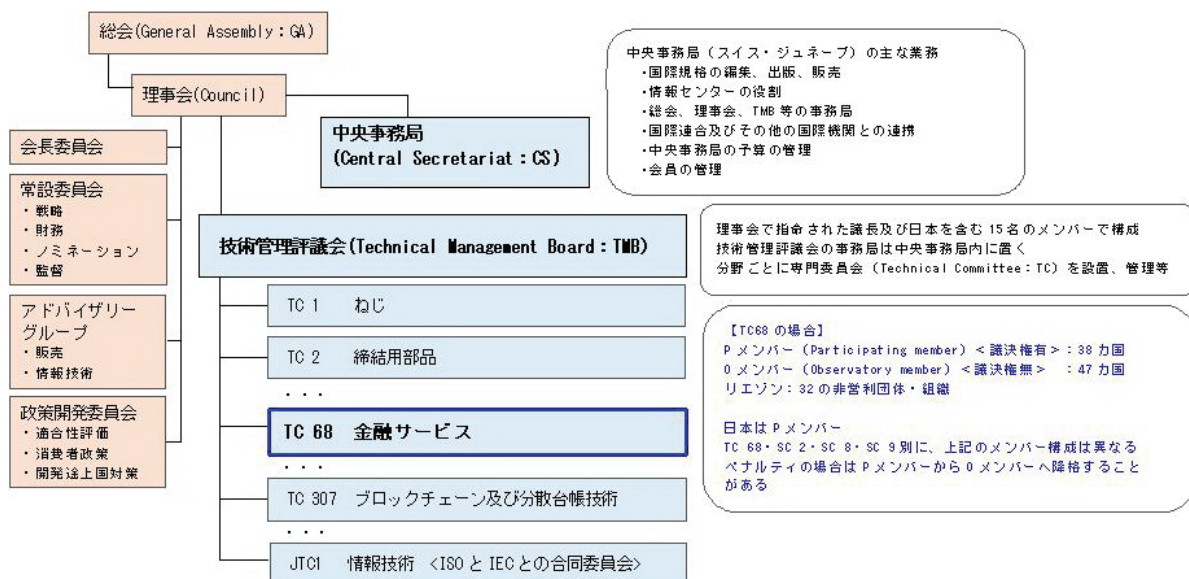
総会（General Assembly：GA）は年1回開催されており、ISO運営上の戦略的目標を決定しています。また、理事会（Council）は年3回開催されており、ISOの統括組織として活動しています。中央事務局（Central Secretariat：CS）は、事務局長（Secretary-General）の指揮のもとで様々な業務を行っています。

ISOの標準化分野は多岐にわたっており、往年は「ねじ」（TC 1）や「締結用部品」（TC 2）といったモノに関する規格開発が中心でしたが、近年では「情報セキュリティマネジメントシステム（ISO/IEC 27000s）」といったモノ以外に拡大しています。これにより規格開発を行うことを目的として設置される専門委員会（Technical Committee：TC）は増加傾向にあり、「アセットマネジメント」（TC 251）や「労働安全衛生マネジメント」（TC 283）といったマネジメント関連、および「サービスエクセレンス」（TC 312）や「電子商取引におけるトランザクション保証」（TC 321）といったサービス関連の委員会等が設置されています。そして、「金融サービス専門委員会」（TC 68）は68番目に設置されて金融情報技術の国際標準化を担当しています。

ISOの組織体制

—— 下図の情報は2025年3月時点。

詳細は [ISO組織図](#)（外部サイトへのリンク）をご参照ください。



TC 68 (Technical Committee Financial services)

1. ISO/TC 68の組織・概要

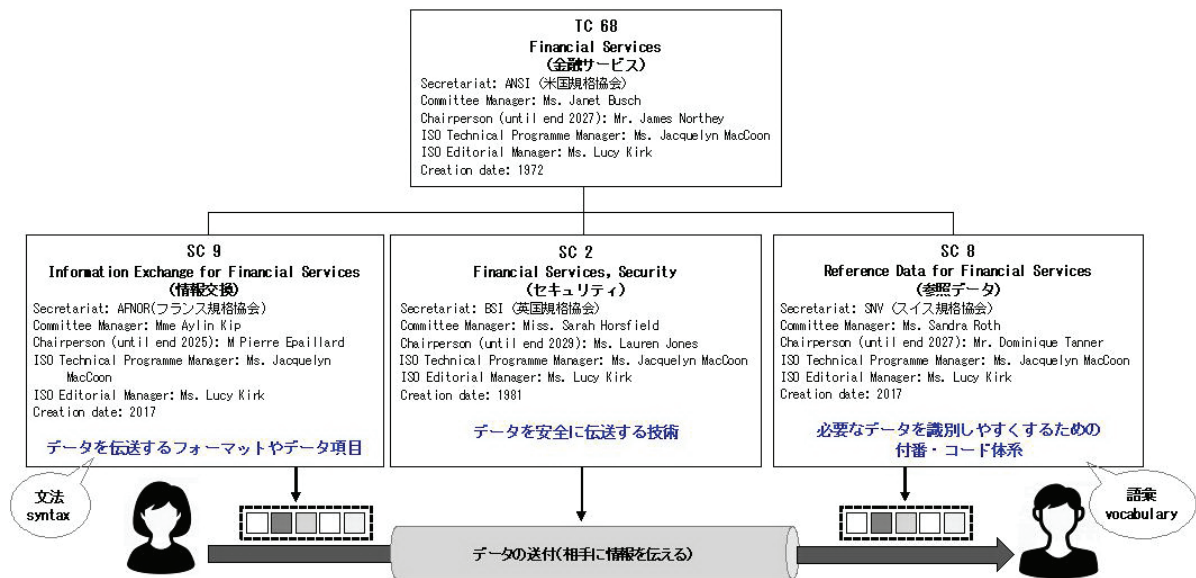
TC 68は、議長（Chairperson）、各国審議団体（National Standards Body：NSB）から選任された代表者、リエゾンでメンバー構成されており、事務局（Committee Manager）が設置されています。

TC 68の下部組織には、TC 68議長（Chairperson）をサポートするCAG（Strategic Leadership Group）等のほか、3つの分科委員会（Sub-Committee：SC）が設置されています（SC 2：セキュリティ、SC 8：参照データ、SC 9：情報交換）。

TC 68では、上層委員会である技術管理評議会（TMB）および他TCとの調整事項、下部組織間における調整事項、TC 68の活動領域（Scope）に関する審議・決議（国際投票やPlenary会合席上で実施）、規格の活用促進のための情報発信、将来のISO規格作成に向けた調査・研究等に取り組んでいます。また、各SCの議長（Chairperson）を国際投票により選任します。

ISO/TC 68と3つの分科委員会（Sub-Committee：SC）

——— 下図の情報は2025年3月時点。



各SCの担当分野は、金融サービスに関するデータ交換を安全・確実に行うための基本要素別に分かれています。SC 2（セキュリティ）は暗証番号の管理、生体認証、暗号化方式等のデータを安全に伝送する技術を、SC 8（参照データ）は必要なデータを識別しやすくするための付番・コード体系を、そしてSC 9（情報交換）はデータを伝送するフォーマットやデータ項目を、それぞれ担当しています。

各SCは、議長（Chairperson）、各国審議団体（National Standards Body：NSB）から選任された代表者、リエゾンでメンバー構成されており、事務局（Committee Manager）が設置されています。この各SCレベルでISO規格の立案・審議・決議（国際投票やPlenary会合席上で実施）・発行・改訂・廃止等に取り組んでいます。国際投票はPメンバー（Participating member）による決議となり、1国1票となります。このため、各国審議団体（National Standards Body：NSB）において審議・決議により見解を1つに纏めておく必要があります。

各SCの下部組織には、実際にISO規格開発を担当している作業グループ（Working Group：WG）や、ISO規格開発に向けた研究グループ（Study Group：SG）、アドバイザーグループ（Advisory Group：AG）等が設置されています。これらのグループは、国際投票で選任された主査（Convenor）をはじめ、Convenor/Secretary Support Team、各国審議団体（National Standards Body：NSB）から選任された専門家（Expert）、リエゾン、Document monitor、Technical programme managerで構成されています。主査（Convenor）は、作業計画を策定した上で会議（リモート／対面）やメール等で、メンバーと議論しコンセンサスを得ながらドキュメントの作成に取り組み、作業達成を目指します。専門家（Expert）は、各国審議団体（National Standards Body：NSB）の見解を認識していることが望ましいとされていますが、各人の立場で行動することが求められています。

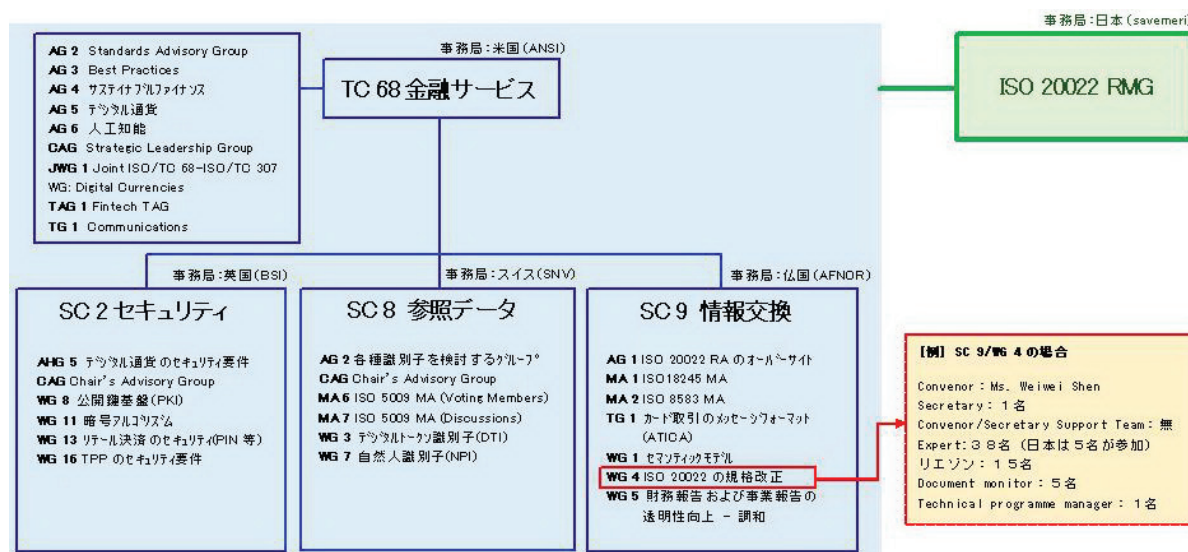
このほか、公開済みのISO規格のうち登録・維持管理作業が必要なものは、維持機関（Maintenance Agency：MA）、登録機関（Registration Authority：RA）等が設置されています。また、ISO/TC 68/SC 9所管のISO規格「ISO 20022」（金融通信メッセージの国際規格）では、各評価グループ等を取りまとめ、登録手続き全般を審査・管理する組織として登録管理グループ（Registration Management Group：RMG）が設置されています。

ISO/TC 68（金融サービス）の審議体制、ISO規格「ISO 20022」（ISO/TC 68/SC 9所管）の登録管理グループ

1. ISO/TC 68の組織・概要

—— 日本は経済産業省の審議会「日本産業標準調査会（JISC）」が加盟。TC 68の国内審議団体（事務局）はJISCから委任を受けた日本銀行決済機構局が担当。下図の情報は2025年3月時点。

詳細は最新版の [PDF](#) [ISO/TC 68（金融サービス）の審議体制と国内リエゾン関係、ISO 20022 RMG \[PDF 314KB\]](#) をご参照ください。



[ISO TC 68 Financial services](#) (外部サイトへのリンク)

[ISO TC 68 Financial services 「Registration Authorities vs. Maintenance Agencies \(維持機関<Maintenance Agency: MA>と登録機関<Registration Authority: RA>の違い\)」](#) (外部サイトへのリンク)

[ISO 20022](#) (外部サイトへのリンク)

[日本産業標準調査会 \(JISC\)](#) (外部サイトへのリンク)

[日本規格協会 \(JSA\) ISO/IEC TC一覧及び国内審議団体連絡先情報](#) (外部サイトへのリンク)

[日本規格協会「ISO委員会マネージャー向け入門ツールキット\[2023年版\] \(英和対訳\)」 \[PDF\]](#) (外部サイトへのリンク)

リエゾン体制

ISO/TC 68およびSC 2・SC 8・SC 9の各レベルで、関連性の高いTC等との作業の重複を排除しつつ国際標準の整備を整合的かつ円滑に進めるために、リエゾン・オフィサー (Liaison Officer) を相互に派遣し、連携を図っています。

現在、ISO/TC 68国内委員会では、ISO/TC 307 (Blockchain and Distributed Ledger Technologies) やISO/IEC JTC 1傘下の以下のSCとリエゾン関係にあります。

(1) TC 307 (Blockchain and Distributed Ledger Technologies)

ブロックチェーンや電子分散台帳技術の標準化を所掌。

国内審議団体の事務局は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC)。

(2) JTC 1/SC 17 (Cards and Security Devices for Personal Identification)

カード及び個人識別を対象とし、各種カード及び個人識別用セキュリティデバイスの要素技術から利用システム (クレジットカード・IC旅券・運転免許証等) までを含む国際互換性に関する標準化と登録管理を所掌。

国内審議団体の事務局は、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMA)。

(3) JTC 1/SC 27 (Information security, cybersecurity and privacy protection)

1. ISO/TC 68の組織・概要

他の複数のTCやSCにおいて共通的に利用可能な情報セキュリティの要素、管理システム、およびサービス技術の標準化を所掌。

国内審議団体の事務局は、一般社団法人情報処理学会（IPSJ）。

(4) JTC 1/SC 37 (Biometrics)

汎用的な生体認証技術に関する標準化を所掌。

国内審議団体の事務局は、一般社団法人情報処理学会（IPSJ）。

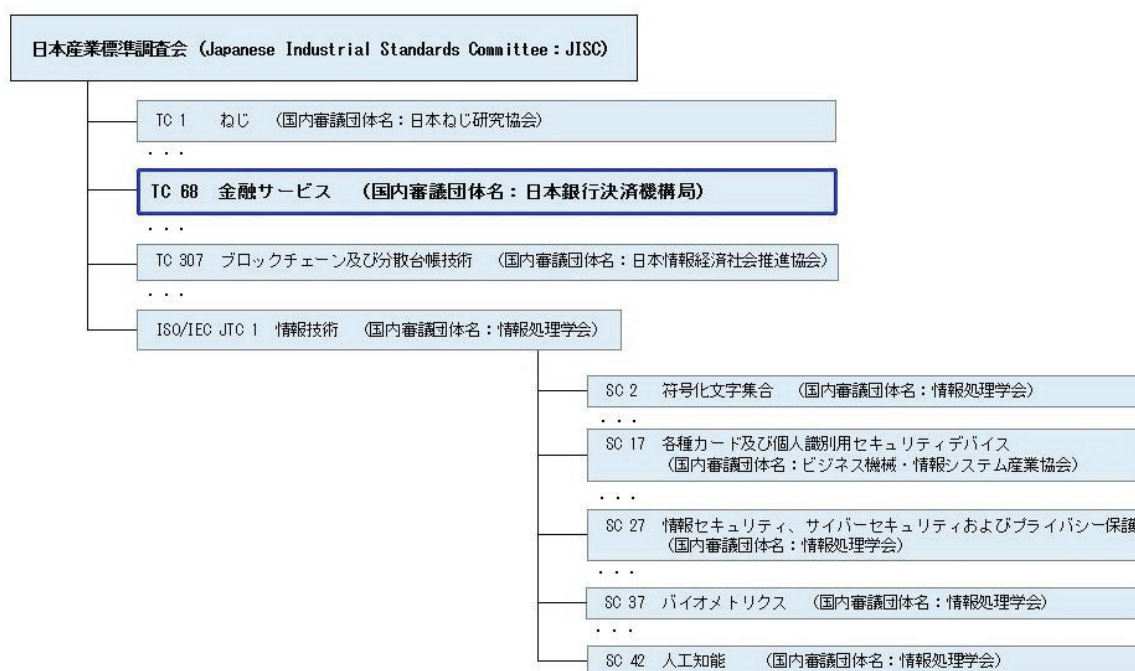
ISO/TC 68国内委員会の組織・運営体制

各TCの国内審議体制

日本では経済産業省（産業技術環境局基準認証ユニット）に設置されている審議会である日本産業標準調査会（Japanese Industrial Standards Committee：JISC）がISOの会員団体（Member Body：MB）となっており、各TCの国内審議団体（National Standards Body：NSB）は、日本産業標準調査会（JISC）から委任を受けた団体・組織がそれぞれ担当しています。ISO/TC 68国内審議団体（会議体名称を「ISO/TC 68国内委員会」という）は、日本銀行決済機構局が事務局を担当しています（決済システム課情報技術標準化グループ）。

各TCの国内審議体制

—— 下図の情報は2025年3月時点。



詳細は最新版の [日本規格協会（JSA）ISO/IEC TC一覧及び国内審議団体連絡先情報](#)（外部サイトへのリンク）をご覧ください。

ISO/TC 68国内委員会の組織・運営体制

ISO/TC 68国内委員会は、ISO/TC 68所管の金融サービス分野における国際標準化について国内での審議および情報共有等を行うことを目的としています（運営規約第2条）。本委員会の構成は、金融業界、金融関連の産業界、中央省庁、および学識経験者からの適切な人材若干名による委員のほか、リエゾン、オブザーバーをもって構成し、委員長1名、事務局長1名をおいています（同第3条）。

委員は本委員会の審議に参加し議決権を有します（同第4条）。本委員会の総会は、議長を務める委員長が招集し

1. ISO/TC 68の組織・概要

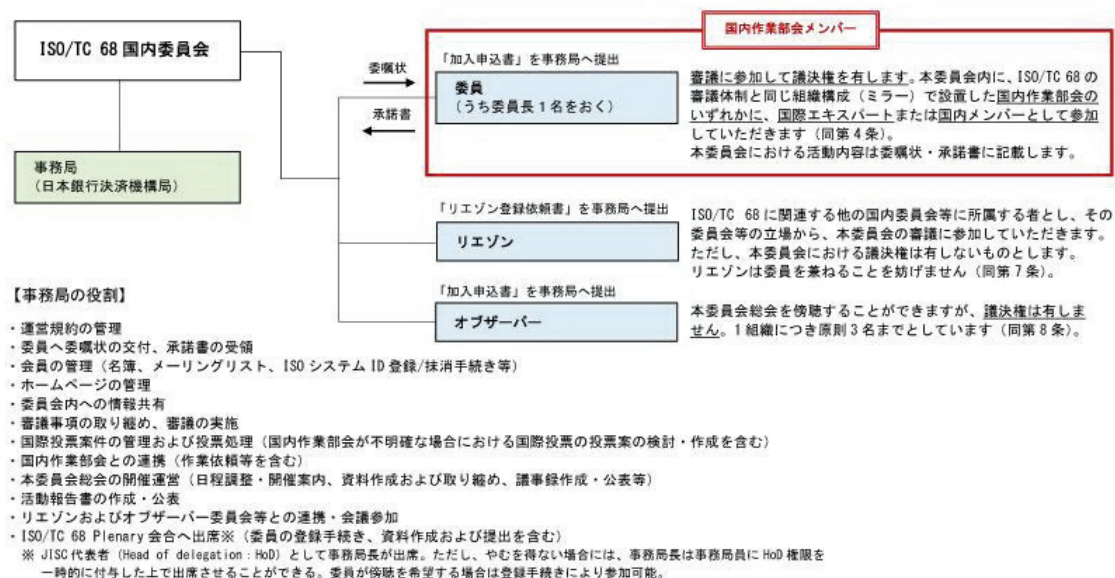
て年2回程度開催すること、本委員会の審議はこの総会において行うことを原則としており、議事については議事録を作成します（同第5条）。

本委員会の運営面では、ISO/TC 68の審議体制と同じ組織構成（ミラー）で「国内作業部会」を設置し（同第6条1）、その対象となるWG等に関する事項（国際投票の投票案を含む）について審議を行うこととしています（同第6条2）。委員は国内作業部会のいずれかに参加いただきます（同第4条2）。また、国内作業部会にはその対象となるWG等にも本委員会から選任された専門家（Expert：当委員会では国内メンバーとの対比で「国際エキスパート」という）を所属させることとしています（同第6条3）。国内作業部会は、その対象となるWG等が解散した場合または所属する国際エキスパートが不在となった場合には解散することとしています（同第6条5）。なお、国内作業部会が未設置のWG等については、事務局がその対象となるWG等に関する事項（国際投票の投票案を含む）の審議を担当します（同第9条3）。

国内作業部会の運営では、エキスパートの中から取り纏め役1名をおいています。各国内作業部会の取り纏め役は、その対象となるWG等に関する事項（国際投票の投票案を含む）について、国内作業部会メンバー（国際エキスパート+国内メンバーで構成：委員に該当）の意見調整や事務局との連絡役を担当します。また、本委員会総会においては総会資料のアップデート作業に取り組み、総会席上での報告を担当します。国際エキスパートには、対象となるWG等の文書や会合予定等へのアクセス権を有するISO Portalおよび日本産業調査会（JISC）が提供するISO/TC 68ミラーサイト（ISOLutions）へのアクセス権限を付与します。国内メンバーにはISO/TC 68ミラーサイト（ISOLutions）へのアクセス権を付与します。これらのID登録／抹消手続きは、事務局が担当します（同第9条3）。

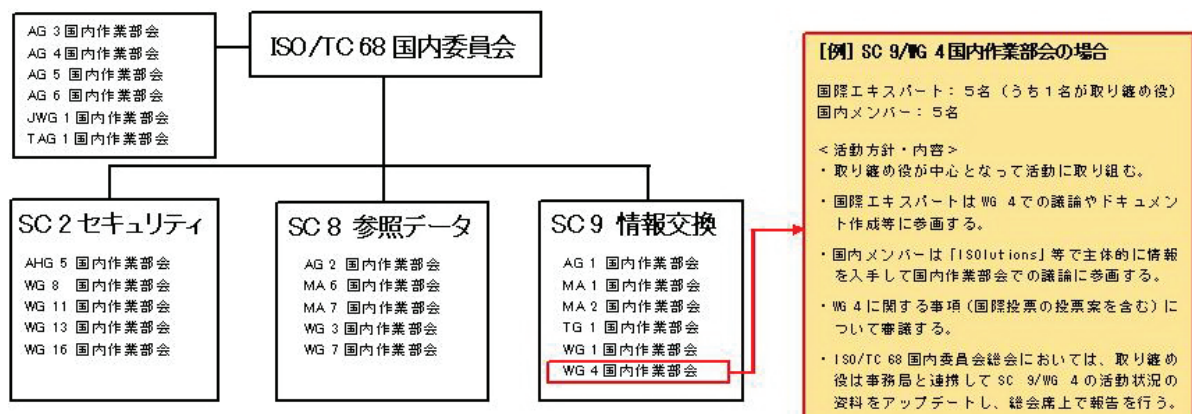
ISO/TC 68国内委員会の組織構成と各役割

—— 下図の情報は2025年3月時点。



ISO/TC 68国内委員会における各国内作業部会

—— 下図の情報は2025年3月時点。



1. ISO/TC 68の組織・概要

-  [日本規格協会（JSA）ISO/IECの規定・政策等 ISO編【1】 国際標準化活動参加のための手引き及びQ&A](#)（外部サイトへのリンク）
-  [日本規格協会（JSA）ISOlutions利用登録](#)（外部サイトへのリンク）

規約



[ISO/TC 68国内委員会運営規約 \[PDF 97KB\]](#)

会員一覧（所属先の組織名称のみ掲載）



[ISO/TC 68国内委員会（2025年3月現在） \[PDF 84KB\]](#)

随時メンバーを募集中です。ISO/TC 68国内委員会運営規約第3条に該当し国際標準化活動への参画を希望される方は[事務局](#)までご照会ください。

沿革



[ISO/TC 68および下部組織の各SCの変遷図 \[PDF 207KB\]](#)

1983年 9月	日本工業標準調査会（JISC、現在は日本産業標準調査会に名称変更）がISO/TC 68に対して、議決権のないO（Observer）メンバーとしての会員資格を取得
12月	JISCがISO/TC 68および下部組織のSC 1・SC 2・SC 5に対して、議決権のあるP（Participating）メンバーとしての会員資格を取得（SC 1：Bank documents and access devices、SC 2：Operation and procedures、SC 5：Information Interchange）
1984年 5月	ISO/TC 68の下部組織のSC 2およびSC 5のWGレベルの国際会合にPメンバーとして初参加
1985年 1月	第1回ICカード懇談会（ISO/TC 68/SC 2-7国内検討委員会のSC 7に相当）を開催
8月	第1回MAC（Message Authentication Code）懇談会（ISO/TC 68/SC 2-7国内検討委員会のSC 2に相当）を開催
1986年 6月	JISCがISO/TC 68/SC 6のPメンバーとしての会員資格を取得（SC 6：Financial Transaction Cards, Related Media and Operations）
12月	第1回ICカード関連連絡調整委員会（現在のISO/TC 68 国内委員会に相当）を開催
1991年 4月	ISO/TC 68/SC 2年次総会 東京会合開催（ホスト：日本銀行）
1999年10月	ISO/TC 68/SC 4年次総会 東京会合開催（ホスト：日本証券業協会）
2000年 6月	ISO/TC 68国内委員会ホームページ開設
2004年 6月	ISO/TC 68/SC 7が新設（SC 7：Core Banking、銀行業務のメッセージコードを所掌）
	ISO 20022 RMG（Registration Management Group）をISO/TC 68/SC 4からTC 68へ移管
9月	ISO/TC 68/SC 2およびSC 6年次総会 東京会合開催（ホスト：日本銀行）

1. ISO/TC 68の組織・概要

2005年 6月	ISO/TC 68国内委員会運営規約およびISO/TC 68/SC 2・SC 6・SC 7国内検討委員会規則を制定
2006年 5月	ISO/TC 68国内委員長の交代（学習院大学 南部教授から横浜国立大学 松本教授に交代）
2007年 6月	ISO/TC 68/SC 6廃止に伴い、国内検討委員会規則を改正
2010年 5月	ISO/TC 68年次総会、TC 68/SC 4およびSC 7年次総会、ISO 20022 RMG定例会合の東京会合開催（ホスト：日本銀行、日本証券業協会）
12月	ISO/TC 68国内委員会ホームページ更改
2015年 9月	ISO/TC 68/SC 2・SC 4・SC 7国内検討委員会廃止に伴い、ISO/TC 68/SC 2・SC 4・SC 7国内検討委員会規則を廃止およびISO/TC 68国内委員会運営規約を改正
12月	ISO 20022 RMG定例会合 東京会合開催（ホスト：日本銀行）
2017年 4月	ISO/TC 68/SC 8（金融サービスにおける参照データ）およびSC 9（金融サービスにおける情報交換）が新設
11月	ISO/TC 68/SC 4およびSC 7が廃止
2019年 7月	ISO/TC 68国内委員会運営規約を全面改正
2020年 7月	ISO/TC 68国内委員会運営規約を一部改正し、ISO/TC 68国内委員会事務局を「金融研究所」から「決済機構局」へ移管
10月	ISO/TC 68国内委員会ホームページを「日本銀行金融研究所ホームページ」から「日本銀行ホームページ」へ移設
2021年 6月	ISO/TC 68国内委員会運営規約を一部改正し、ISO 20022 RMG傘下のグループに対応する国内作業部会を廃止
2022年10月	ISO/TC 68国内委員会ホームページのコンテンツを刷新
2022年12月	ISO/TC 68国内委員会運営規約を一部改正（第9条4）

2. ISO/TC 68の審議体制と国内リエゾン関係、ISO 20022 RMG

ISO/TC 68(金融サービス)の審議体制と国内リエゾン関係、ISO 20022 RMG

1. ISO/TC 68(金融サービス)の国際審議体制と国内審議体制

March 2025

ISO(International Organization for Standardization: 国際標準化機構) — 国際的な標準化活動を行う非政府組織であり、本部はジュネーブ。「ISO Directives」に基づき標準化活動を行っている。 — MB(Member Body<会員団体>)として、各国1機関が会員資格を認められており、日本からはJISC(日本産業標準調査会)が加入している。 — ISOには産業分野別に現在300程度の専門委員会(Technical Committee: TC)等があり、68番目のTC68が金融サービスの標準化を担当する専門委員会である。 TC68の下には、分科委員会(Sub-Committee: SC)、またその下に作業グループ(Working Group: WG)、研究グループ(Study Group: SG)等が設置されており、各担当分野において国際規格立案の審議が行われている。															
<table><tr><th colspan="3">国内審議体制</th></tr><tr><td rowspan="3">ISO/TC 68国内委員会</td><td colspan="2">委員長: 産業技術総合研究所・フェロー 横浜国立大学・上席特別教授 松本 勉 先生</td></tr><tr><td colspan="2">事務局: 日本銀行決済機構局 〔 日本からの代表者: 西口 ISO/TC 68投票者: 西口、清水 〕</td></tr><tr><td colspan="2"> 委員 いずれかの国内作業部会(国際審議体制下に設置されている作業グループやアドホックグループ等に対応した国内組織)に参加ISO/TC 68国際投票に関する審議を行う </td></tr><tr><td colspan="2"></td><td> Expert 委員活動に加えて、国際審議体制下に設置されている作業グループやアドホックグループ等に日本の代表として参加 </td></tr></table>			国内審議体制			ISO/TC 68国内委員会	委員長: 産業技術総合研究所・フェロー 横浜国立大学・上席特別教授 松本 勉 先生		事務局: 日本銀行決済機構局 〔 日本からの代表者: 西口 ISO/TC 68投票者: 西口、清水 〕		委員 いずれかの国内作業部会(国際審議体制下に設置されている作業グループやアドホックグループ等に対応した国内組織)に参加ISO/TC 68国際投票に関する審議を行う				Expert 委員活動に加えて、国際審議体制下に設置されている作業グループやアドホックグループ等に日本の代表として参加
国内審議体制															
ISO/TC 68国内委員会	委員長: 産業技術総合研究所・フェロー 横浜国立大学・上席特別教授 松本 勉 先生														
	事務局: 日本銀行決済機構局 〔 日本からの代表者: 西口 ISO/TC 68投票者: 西口、清水 〕														
	委員 いずれかの国内作業部会(国際審議体制下に設置されている作業グループやアドホックグループ等に対応した国内組織)に参加ISO/TC 68国際投票に関する審議を行う														
		Expert 委員活動に加えて、国際審議体制下に設置されている作業グループやアドホックグループ等に日本の代表として参加													
国際審議体制		幹事国(Secretariat)等													
TC 68 Financial Services 金融サービス		Secretariat: ANSI(米国規格協会) Committee Manager: Ms. Janet Busch(米国) Chairperson (until end 2027): Mr. James Northey(米国)													
SC 2 Financial Services, Security 金融サービス向けセキュリティ		Secretariat: BSI(英国規格協会) Committee Manager: Miss. Sarah Horsfield(英国) Chairperson (until end 2029): Ms. Lauren Jones(英国)													
	AHG 5	Security Aspect of Digital Currencies デジタル通貨のセキュリティ要件 Convenor: Mr. Edward Scheidt													
	CAG	Chair's Advisory Group Convenor: Ms. Lauren Jones													
	WG 8	Public Key Infrastructure Management for Financial Services 公開鍵基盤(PKI) Convenor: Mr. Tony Seymour													
	WG11	Encryption Algorithms Used in Banking Applications 金融サービスで用いる暗号アルゴリズム Convenor: Mr. Richard Kiskey													
	WG13	Security in Retail Banking 金融リテール取引におけるセキュリティ(暗証番号・生体認証など) Convenor: Mr. Kim Wagner													
	WG16	Security Aspects Related to Third Party Payment Service Providers (TPP's) FinTech業者のセキュリティ要件 Convenor: M Lorenzo Gaston Guirao													
SC 8 Reference Data for Financial Services 金融サービスにおける参照データ		Secretariat: SNV(スイス規格協会) Committee Manager: Ms. Sandra Roth(スイス) Chairperson (until end 2027): Mr. Dominique Tanner(スイス)													
	AG 2	Instrument Identifier Advisory Group 各種識別子を検討するグループ Convenor: Mr. Robert Stowsky													
	CAG	Chair's Advisory Group Convenor: Mr. Dominique Tanner													
	MA	ISO 20275 Maintenance Agency (Voting Members) Convenor: Mr. Ricco Dun													
	MA 1	ISO 4217 Maintenance Agency (Voting Members) Convenor: 未定													
	MA 2	ISO 4217 Maintenance Agency (Discussions) Convenor: 未定													
	MA 3	ISO 20275 Maintenance Agency (Discussions) Convenor: Mr. Ricco Dun													
	MA 4	ISO 10962 Maintenance Agency (Voting members) Convenor: 未定													
	MA 5	ISO 10962 Maintenance Agency (Discussions) Convenor: 未定													
	MA 6	ISO 5009 Maintenance Agency (Voting members) Convenor: Mr. Ricco Dun													
	MA 7	ISO 5009 Maintenance Agency (Discussions) Convenor: Mr. Ricco Dun													
	WG 3	Digital Token Identifier - DT1 デジタルトークン識別子 Convenor: Ms. Riley Pierce													
	WG 7	Natural Persons Identifier NPI(自然人ID) Convenor: Mr. Patrick Curry													
SC 9 Information Exchange for Financial Services 金融サービスにおける情報交換		Secretariat: AFNOR(フランス規格協会) Committee Manager: Mme Aylin Kip(フランス) Chairperson (until end 2025): M Pierre Epailard(フランス)													
	AG 1	ISO 20022 RA Oversight Group ISO 20022 RAを監督するグループ Convenor: M Pierre Epailard													
	MA 1	MA ISO 18245 Retail financial services - Merchant category codes ISO 18245(クレジットカードの加盟店業種コード)の維持管理機関 Convenor: M Pierre Epailard													
	MA 2	ISO 8583 Financial-transaction-card-originated messages -Interchange message specifications ISO 8583(カード取引メッセージ)の維持管理機関 Convenor: Ms. Janet Busch													
	TG 1	Cards Standards ATICA(カード決済のISO 20022形式) Convenor: Mr. Douglas Frantz													

2. ISO/TC 68の審議体制と国内リエゾン関係、ISO 20022 RMG

SC 9 Information Exchange for Financial Services 金融サービスにおける情報交換	WG 1	ISO 20022 Semantic Models ISO 20022におけるセマンティック・ウェブの活用	Convenor: Ms. Lisa Taikitsadaporn
	WG 4	ISO 20022 Revision ISO 20022(金融サービスの通信メッセージ)の規格改正	Convenor: Ms. Weiwei Shen
	WG 5	Improving transparency in financial and business reporting - Harmonization 財務報告および事業報告の透明性向上 - 調和	Convenor: Mr. Michal Piechocki
AG 2 Standards Advisory Group	TC68関連の国際規格全般について、実務的な課題を検討するうえでの金融当局・中央銀行とのコンタクト・ポイントとして機能するグループ		Convenor : Ms. Karla McKenna
AG 3 Best Practices	TC68に存在する複数の類似している標準を、より効果的に利活用できるよう統合などの改善を検討するグループ		Convenor : Mr. Jason Polis
AG 4 Sustainable Finance Advisory Group	サステナブルファイナンスを検討するグループ		Convenor : Ms. Rebecca Healey
AG 5 Digital Currencies	デジタル通貨を検討するグループ		Convenor: Mr. Gerard Hartsink
AG 6 Artificial Intelligence	人工知能(AI)を検討するグループ		Convenor: Ms. Gabriella Kusz
CAG Strategic Leadership Group	TC68議長を補佐する目的で作成されたグループ(TC68、SC2、SC8、SC9の各議長と事務局およびISO 20022 RMG ConvenorとVice Convenorが参加している)		Convenor : Mr. James Northey
JWG 1 Joint ISO/TC 68- ISO/TC 307 WG: Digital Currencies	デジタル通貨 (TC 68とTC307の合同WG)		Convenor: Ms. Jennifer Bond-Caswell Dr. Geoffrey Goodell
TAG 1 Fintech Technical Advisory Group	FinTech関連主体との連携を通じて、国際標準の活用や新たな標準化ニーズについて検討を行うことを目的とするグループ		Convenor: Mr. William Nichols
TG 1 Communications	TC68関連のニュースレターの作成等、TC68が所管する国際規格の開発・利用に関する情宣活動を担うグループ		Convenor: Mr. Paul D'Amico

2. ISO/TC 68(金融サービス)の国内リエゾン関係

ISO/TC68の国際標準化領域は、他の標準化機関の領域とオーバーラップしている部分があるため、国際規格を整合的に、かつ重複を避けて円滑に進めるには、他の標準化機関との連携が重要となる。ISO等の国際標準化機関では、「リエゾン(liaison、連携役)」と呼ばれる委員を相互の委員会に派遣し、連携を図っている。このリエゾン関係は国際レベルでも国内レベルでも実施されている。		
TC307 Blockchain and Distributed Ledger Technologies	ブロックチェーンと電子分散台帳技術に係る専門委員会 【国内リエゾン】 TC68→TC307:TC68国内委員会事務局長 西口、同事務局 清水 TC307→TC68:TC307国内委員長 楠氏、同委員 鈴木氏	ISO/TC307国内委員会 事務局:(一社)日本情報経済社会推進協会 委員長:楠 氏
ISO/IEC JTC1*		
		国内審議体制
SC17 Cards and Security Devices for Personal Identification	カード及び個人識別を対象とし、各種カード及び個人識別用セキュリティデバイスの要素技術から利用システム(クレジットカード・IC旅券・運転免許証等)までを含む国際互換性に関する標準化と登録管理を担当。 【国内リエゾン】 TC68→SC17:TC68国内委員会事務局長 西口、同事務局 清水 SC17→TC68:SC17国内委員長 榊 氏	SC17国内委員会 事務局:(一社)ビジネス機械・情報システム産業協会 委員長:榊 氏
SC27 IT Security Techniques	他の複数のTCやSCにおいて共通的に利用可能な情報セキュリティの要素、管理システム、およびサービス技術の標準化を担当。 【国内リエゾン】 TC68→SC27:TC68国内委員会事務局長 西口(代理:同事務局 清水) SC27→TC68:SC27専門委員長 崎村氏	SC27専門委員会 事務局:(一社)情報処理学会 委員長:崎村 氏
SC37 Biometrics	汎用的なバイオメトリック技術に関する標準化を担当。 【国内リエゾン】 TC68→SC37: TC68国内委員会事務局長 西口(代理:同事務局 清水) SC37→TC68: SC37専門委員長 坂本 氏	SC37専門委員会 事務局:(一社)情報処理学会 委員長:坂本 氏

*JTC1:Joint Technical Committee 1(合同専門委員会)。情報技術革新の進展に伴い、コンピュータ技術やネットワーク技術の双方に跨る「情報技術分野」の標準化推進ニーズが増大したためISOとIEC(International Electrotechnical Commission、国際電気標準会議)は1987年にJTC1を設立し、この分野の国際標準化を担当させている。

3. ISO規格「ISO 20022」(ISO/TC 68/SC 9所管)の登録管理グループ

ISO 20022 RMG(Registration Management Group)		Secretariat: savemeri(日本) Convenor: 田貝 正之氏(日本) Vice Convenor: Mr. Martin Walder(スイス) Vice Convenor: Mr. Richard Robinson(米国)
SEGS (Standards Evaluation Groups)	Payments	Convenor: Mr. Peter Hoogervorst
	Securities	Convenor: Mrs. Christine Strandberg
	SubSEG	Convenor: Mr. Harry McAllister
	FX (Foreign Exchange)	Convenor: Mr. Zaiyue Xu
	Trade Finance	Convenor: Mr. Nick Pachnev
	Cards and Related Retail Financial Services	Convenor: Mr. William Vanobberghen
	API Resources	Convenor: Mr. Kris Ketels
TSG (The Technical Support Group)		Convenor: Mr. Martin Walder

- TC

Standards by ISO/TC 68

Financial services

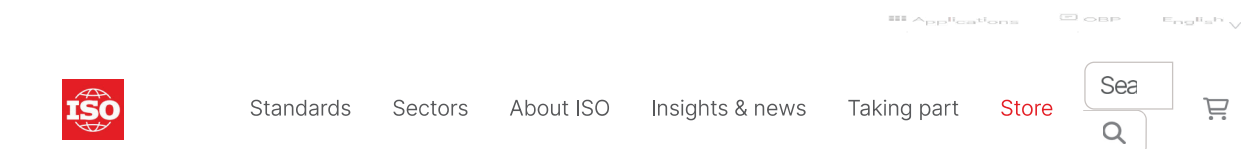
Subcommittee 	Subcommittee Title	Published standards	Standards under development
ISO/TC 68/SC 2	Financial Services, security	20	9
ISO/TC 68/SC 8	Reference data for financial services	22	3
ISO/TC 68/SC 9	Information exchange for financial services	36	10

Filter : ☐  Published ☐  Under development ☐  Withdrawn ☐  Deleted

Search in the

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68 Secretariat (0) 	Stage	ICS
No matching records found. Please try changing the filter settings.		

3. ISO/TC 68の標準一覧



– TC ← ISO/TC 68

Standards by ISO/TC 68/SC 2

Financial Services, security

Filter : ☐ Published ☐ ☒ Under development ☐ ☒ Withdrawn ☐ ☒ Deleted

Search in the

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68/SC 2 Secretariat (20) ↑	Stage	ICS
ISO 5158:2023 Mobile financial services — Customer identification guidelines	60.60	03.060
ISO 5201:2024 Financial services — Code-scanning payment security	60.60	03.060 35.240.40
ISO/TS 9546:2024 Guidelines for security framework of information systems of third-party payment services	60.60	03.060 35.240.40
ISO 9564-1:2017 Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 1: Basic principles and requirements for PINs in card-based systems	90.92	35.240.40
ISO 9564-2:2014 Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 2: Approved algorithms for PIN encipherment	90.92	35.240.40
ISO 9564-4:2016 Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 4: Requirements for PIN handling in eCommerce for Payment Transactions	90.93	35.240.40
ISO 11568:2023 Financial services — Key management (retail)	60.60	35.240.40
ISO 13491-1:2024 Financial services — Secure cryptographic devices (retail) — Part 1: Concepts and requirements	60.60	35.240.40
ISO 13491-2:2023 Financial services — Secure cryptographic devices (retail) — Part 2: Security compliance checklists for devices used in financial transactions	60.60	35.240.40
ISO 13492:2019 Financial services — Key-management-related data element — Application and usage of ISO 8583-1 data elements for encryption	90.93	35.240.40
ISO/TR 14742:2010 Financial services — Recommendations on cryptographic algorithms and their use	90.92	03.060 35.240.40
ISO 16609:2022 Financial services — Requirements for message authentication using symmetric techniques	60.60	35.240.40

3. ISO/TC 68の標準一覧

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68/SC 2 Secretariat (20) ↑	Stage	ICS
☑ ISO/TR 19038:2005 Banking and related financial services — Triple DEA — Modes of operation — Implementation guidelines	90.93	35.240.40
☑ ISO 19092:2023 Financial services — Biometrics — Security framework	60.60	03.060 35.240.40
☑ ISO 20038:2017 Banking and related financial services — Key wrap using AES	90.92	35.240.40
☑ ISO 21188:2018 Public key infrastructure for financial services — Practices and policy framework	90.92	35.240.40
☑ ISO/TR 21941:2017 Financial services — Third-party payment service providers	60.60	03.060
☑ ISO 23195:2021 Security objectives of information systems of third-party payment services	60.60	03.060 35.240.40
☑ ISO/TS 23526:2023 Security aspects for digital currencies	60.60	03.060 35.240.40
☑ ISO/TR 24374:2023 Financial services — Security information for PKI in blockchain and DLT implementations	60.60	35.030 35.240.40

3. ISO/TC 68の標準一覧



– TC ← ISO/TC 68

Standards by ISO/TC 68/SC 8

Reference data for financial services

Filter : ☐ Published ☐ ☒ Under development ☐ ☒ Withdrawn ☐ ☒ Deleted

Search in the

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68/SC 8 Secretariat (22) ↑	Stage	ICS
ISO 4217:2015 Codes for the representation of currencies	90.93	03.060 01.140.30
ISO 4914:2021 Financial services — Unique product identifier (UPI)	60.60	03.060
ISO 5009:2022 Financial services — Official organizational roles — Scheme for official organizational roles	60.60	03.060
ISO/TR 6083:2022 Best practices for an internal BPOS handbook	60.60	03.060
ISO 6166:2021 Financial services — International securities identification number (ISIN)	60.60	03.060
ISO 9019:1995 Securities — Numbering of certificates	90.93	03.060
ISO 9362:2022 Banking — Banking telecommunication messages — Business identifier code (BIC)	60.60	03.060
ISO 10383:2012 Securities and related financial instruments — Codes for exchanges and market identification (MIC)	90.93	03.060
ISO 10962:2021 Securities and related financial instruments — Classification of financial instruments (CFI) code	60.60	03.060
ISO 13616-1:2020 Financial services — International bank account number (IBAN) — Part 1: Structure of the IBAN	60.60	03.060
ISO 13616-2:2020 Financial services — International bank account number (IBAN) — Part 2: Role and responsibilities of the Registration Authority	60.60	03.060
ISO 17442-1:2020 Financial services — Legal entity identifier (LEI) — Part 1: Assignment	60.60	03.060
ISO 17442-2:2020 Financial services — Legal entity identifier (LEI) — Part 2: Application in digital certificates	60.60	03.060

3. ISO/TC 68の標準一覧

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68/SC 8 Secretariat (22) ↑	Stage	ICS
☑ ISO 17442-3:2024 Financial services — Legal entity identifier (LEI) — Part 3: Verifiable LEIs (vLEIs)	60.60	03.060
☑ ISO 18774:2024 Financial services — Financial instrument short name (FISN)	60.60	03.060
☑ ISO 20275:2017 Financial services — Entity legal forms (ELF)	90.93	03.060
☑ ISO 21586:2020 Reference data for financial services — Specification for the description of banking products or services (BPoS)	60.60	03.060
☑ ISO/TR 21797:2019 Reference data for financial services — Overview of identification of financial instruments	60.60	03.060
☑ ISO 23897:2020 Financial services — Unique transaction identifier (UTI)	60.60	03.060
☑ ISO 24165-1:2021 Digital token identifier (DTI) — Registration, assignment and structure — Part 1: Method for registration and assignment	90.92	03.060
☑ ISO 24165-2:2021 Digital token identifier (DTI) — Registration, assignment and structure — Part 2: Data elements for registration	90.92	03.060
☑ ISO 24366:2021 Financial services — Natural person identifier (NPI)	60.60	03.060

3. ISO/TC 68の標準一覧

[Standards](#)
[Sectors](#)
[About ISO](#)
[Insights & news](#)
[Taking part](#)
[Store](#)

– TC ← ISO/TC 68

Standards by ISO/TC 68/SC 9

Information exchange for financial services

Filter : ☐ Published ☐ ☒ Under development ☐ ☒ Withdrawn ☐ ☒ Deleted

Search in the

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68/SC 9 Secretariat	Stage	ICS
ISO 1004-1:2013 Information processing — Magnetic ink character recognition — Part 1: Print specifications for E13B	90.60	35.240.40
ISO 1004-2:2013 Information processing — Magnetic ink character recognition — Part 2: Print specifications for CMC7	90.60	35.240.40
ISO 3531-1:2022 Financial services — Financial information eXchange session layer — Part 1: FIX tagvalue encoding	60.60	03.060
ISO 3531-2:2022 Financial services — Financial information eXchange session layer — Part 2: FIX session layer	60.60	03.060
ISO 3531-3:2022 Financial services — Financial information eXchange session layer — Part 3: FIX session layer test cases	60.60	03.060
ISO 5116-1:2021 Improving transparency in financial and business reporting — Harmonization topics — Part 1: European data point methodology for supervisory reporting	90.92	03.060
ISO 5116-2:2021 Improving transparency in financial and business reporting — Harmonization topics — Part 2: Guidelines for data point modelling	90.92	03.060
ISO 5116-3:2021 Improving transparency in financial and business reporting — Harmonization topics — Part 3: Mapping between DPM and MDM	90.92	03.060
ISO/TR 7340:2023 Reference data distribution in financial services	60.60	03.060
ISO 8532:1995 Securities — Format for transmission of certificate numbers	90.93	03.060
ISO 8583:2023 Financial-transaction-card-originated messages — Interchange message specifications	60.60	35.240.15
ISO 9144:1991 Securities — Optical character recognition line — Position and structure	90.93	35.240.40

3. ISO/TC 68の標準一覧

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68/SC 9 Secretariat 0 ↑	Stage	ICS
☑ ISO 11649:2009 Financial services — Core banking — Structured creditor reference to remittance information	90.93	03.060
☑ ISO 12812-1:2017 Core banking — Mobile financial services — Part 1: General framework	90.93	03.060
☑ ISO/TS 12812-2:2017 Core banking — Mobile financial services — Part 2: Security and data protection for mobile financial services	90.60	03.060
☑ ISO/TS 12812-3:2017 Core banking — Mobile financial services — Part 3: Financial application lifecycle management	90.60	03.060
☑ ISO/TS 12812-4:2017 Core banking — Mobile financial services — Part 4: Mobile payments-to-persons	90.60	03.060
☑ ISO/TS 12812-5:2017 Core banking — Mobile financial services — Part 5: Mobile payments to businesses	90.60	03.060
☑ ISO 15022-1:1999 Securities — Scheme for messages (Data Field Dictionary) — Part 1: Data field and message design rules and guidelines	90.93	03.060
☑ ISO 15022-1:1999/Cor 1:1999 Securities — Scheme for messages (Data Field Dictionary) — Part 1: Data field and message design rules and guidelines — Technical Corrigendum 1	60.60	03.060
☑ ISO 15022-2:1999 Securities — Scheme for messages (Data Field Dictionary) — Part 2: Maintenance of the Data Field Dictionary and Catalogue of Messages	90.93	03.060
☑ ISO 15022-2:1999/Cor 1:1999 Securities — Scheme for messages (Data Field Dictionary) — Part 2: Maintenance of the Data Field Dictionary and Catalogue of Messages — Technical Corrigendum 1	60.60	03.060
☑ ISO 18245:2023 Retail financial services — Merchant category codes	60.60	03.060
☑ ISO 20022-1:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 1: Metamodel	90.92	03.060
☑ ISO 20022-2:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 2: UML profile	90.93	03.060
☑ ISO 20022-3:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 3: Modelling	90.92	03.060
☑ ISO 20022-4:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 4: XML Schema generation	90.92	03.060
☑ ISO 20022-5:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 5: Reverse engineering	90.92	03.060
☑ ISO 20022-6:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 6: Message transport characteristics	90.93	03.060
☑ ISO 20022-7:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 7: Registration	90.92	03.060
☑ ISO 20022-8:2013 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 8: ASN.1 generation	90.92	03.060

3. ISO/TC 68の標準一覧

Standard and/or project under the direct responsibility of ISO/TC 68/SC 9 Secretariat 0 ↑	Stage	ICS
④ ISO/TR 22126-2:2025 Financial services — Semantic technology — Part 2: OWL representation of the ISO 20022 metamodel and e-repository	60.60	03.060 35.240.40
④ ISO/TR 22126-3:2023 Financial services — Semantic technology — Part 3: Semantic enrichment of the ISO 20022 conceptual model	60.60	03.060 35.240.40
④ ISO/TR 22126-5:2022 Financial services — Semantic technology — Part 5: Mapping from FIX Orchestra to the common model	60.60	03.060 35.240.40
④ ISO 22307:2008 Financial services — Privacy impact assessment	90.93	03.060
④ ISO/TS 23029:2020 Web-service-based application programming interface (WAPI) in financial services	90.93	35.240.40

4. 投票案件回答状況（2024年度）

(1) TC68

案 件 名			ISO投票期日	結果
1	CIB	TC68 Resolution 24/604 Approval of New Term for TC68 TAG1 FinTech TAG Convenor ※2023年度案件の再投票を実施	2024/4/6	承認 (TC 68/TAG 1 Convenor: William Nichols氏・再任) ※2023年度案件の再投票を実施(投票説明文の誤記)
2	CIB	TC68 Resolution 24/605 Liaison Representative to TC322	2024/5/9	承認
3	CIB	TC68 Resolution 24/607 Approval of JWG1 Digital Currencies	2024/7/26	承認 (JWG1を新設、共同Convenor: Jennifer Bond氏、Geoff Goodell氏)
4	CIB	TC68 Resolution 24/608 Approval of SC8 Chair Additional Term	2024/10/30	承認 (TC 68/SC 8 Chair: Domminique Tamer氏・再任)
5	CIB	TC68 Resolution 24/609 Approval of Additional Term for Karla McKenna as TC68/AG2 SAG Co-Convenor	2024/11/27	承認 (TC 68/AG 2 共同Convenor: Karla McKenna氏・再任)
6	CIB	TC68 Resolution 24/610 Approval of Todd Albers as a new Co-Convenor of TC68/AG2 SAG	2024/11/27	承認 (TC 68/AG 2 共同Convenor: Todd Albers氏・新任)
7	CIB	TC68 Resolution 24/611 Approval of Joint Work Group with JTC1/SC42 Artificial Intelligence	2024/11/30	承認
8	CIB	TC68 Resolution 25/612 Approval of Small Business Standards (SBS) as an A liaison to TC68	2025/3/29	承認

(2) SC2

案 件 名			ISO投票期日	結果
1	CIB	CIB voting request to appoint a new ISOTC68 SC2 CAG Convenor	2024/5/3	承認 (SC 2/CAG Convenor: Lauren Jones氏)
2	CIB	CIB voting request to reappoint ISO/TC 68 SC2 WG11 Convenor	2024/6/6	承認 (SC 2/WG 11 Convenor: Richard Kisley氏・再任)
3	FDIS	ISO/FDIS 13491-1 (Ed 4) Financial services — Secure cryptographic devices (retail) — Part 1: Concepts and requirements	2024/6/17	承認
4	NP	ISO/NP 25186 Financial services — Methods for the Generation, Change, and Verification of Card Security Code using the Advanced Encryption Standard	2024/6/27	承認 (20.00) (6カ国がエキスパート参加)
5	CIB	CIB request to approve the revision of ISO 21188:2018 Committee Internal Ballot to approve the revision of ISO 21188:2018 Public key infrastructure for financial services — Practices and policy framework according to Resolution 24/635 ※項番6でエキスパート追加募集投票を実施	2024/6/29	不承認 (賛成多数だがエキスパート5カ国以上の要件を満たさない) ※項番6でエキスパート追加募集投票を実施
6	CIB	Call for additional expert(s) for the revision of ISO 21188:2018 Public key infrastructure for financial services — Practices and policy framework ※項番5のエキスパート追加募集投票を実施	2024/7/30	承認 (7カ国がエキスパート参加) ※項番5のエキスパート追加募集投票を実施
7	DIS	ISO/DIS 9564-5 Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 5: Methods for the generation, change, and verification of PINs using 16-byte block ciphers	2024/9/3	承認
8	CIB	CIB request to disband ISOTC68 SC2 WG17 and establish an AHG	2024/9/4	承認 (WG17解散、AHG新設、6カ国がエキスパート参加)
9	DIS	ISO/DTS 9546.2 Guidelines for security framework of information systems of third-party payment services	2024/10/2	承認

4. 投票案件回答状況（2024年度）

(2) SC2

案 件 名			ISO投票期日	結果
10	CD	ISO/CD TS 14742 Financial services — Recommendations on cryptographic algorithms and their use	2024/10/18	その他 (委員会原案へのコメント有無)
11	CIB	Call for experts to participate in the new ISO/TC 68 SC2 AHG ‘Security aspects of digital currencies	2024/11/22	その他 (9カ国がエキスパート参加)
12	CD	ISO/CD 25186 Financial services --Methods for the Generation, Change, and Verification of Card Security Code using the Advanced Encryption Standard	2024/11/22	その他 (委員会原案へのコメント有無)
13	CIB	CIB request to appoint a new Project Leader for ISO 18960	2024/11/26	承認
14	DIS	ISO/DIS 18960 Security controls and implementation guidance for third party payment service providers	2024/11/27	承認
15	CD	ISO/CD 13133 Security reference model for digital currency hardware wallet	2024/11/29	その他 (委員会原案へのコメント有無)
16	CD	ISO/CD 9564-1 Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 1: Basic principles and requirements for PINs in card-based systems	2025/1/3	その他 (委員会原案へのコメント有無)
17	CIB	Disbandment of ISO/TC 68 SC2 WG19 Committee Internal Ballot regarding the disbandment of ISO/TC 68 SC2 WG19 Security aspects of code-scanning payment	2025/1/13	承認 (WG19解散)
18	CIB	Creation of a new Working Group “Cloud Management and security” and call for a Convenor	2025/1/24	承認 (WG新設、Convenor: Smita Mahapatra氏)
19	DIS	ISO/DIS 20038.2 (Ed 2) Banking and related financial services — Key wrap using advanced encryption standard (AES)	2025/2/3	承認
20	DIS	ISO/DIS 9564-2 (Ed 4) Financial services — Personal Identification Number (PIN) management and security — Part 2: Approved algorithms for PIN encipherment	2025/2/10	承認
21	SR	ISO 13492:2019 (Ed 3) Financial services — Key-management-related data element — Application and usage of ISO 8583-1 data elements for encryption	2025/3/4	継続 (規格改正なし)
22	NP	ISO/NP 25668 Financial Services — Cloud Management and Security	2025/3/7	承認 (6カ国がエキスパート参加)
23	CIB	2025/650 9-month project extension request for ISODTS 14742	2025/3/11	承認 (ISO/DTS 14742の開発プロジェクトを9カ月延長)

(3) SC8

案 件 名			ISO投票期日	結果
1	DIS	ISO/DIS 17442-3 Financial services — Legal entity identifier (LEI) — Part 3: Verifiable LEIs (vLEIs)	2024/5/7	承認
2	DIS	ISO/DIS 18774 (Ed 2) Financial Services — Financial Instrument Short Name (FISN)	2024/5/31	承認

4. 投票案件回答状況（2024年度）

(3) SC8

案 件 名			ISO投票期日	結果
3	DIS	ISO/DIS 24165-1 (Ed 2) Digital token identifier (DTI) — Registration, assignment and structure — Part 1: Method for registration and assignment	2024/10/25	承認
4	DIS	ISO/DIS 24165-2 (Ed 2) Digital token identifier (DTI) — Registration, assignment and structure — Part 2: Data elements for registration	2024/10/29	承認
5	CIB	Disbandment of WG 10 WG 10 - revision of the FISN standard - disbandment	2024/12/19	承認 (WG10解散)
6	CIB	Disbandment of WG 11 TC 68/SC 8/WG 11 - development of the vLEI standard - disbandment	2024/12/19	承認 (WG11解散)

(4) SC9

案 件 名			ISO投票期日	結果
1	SR	ISO 1004-1:2013 (vers 2) Information processing — Magnetic ink character recognition — Part 1: Print specifications for E13B	2024/3/3	継続(規格改正なし)見込み (最終決定通知待ち)
2	SR	ISO 1004-2:2013 (vers 2) Information processing — Magnetic ink character recognition — Part 2: Print specifications for CMC7	2024/3/3	継続(規格改正なし)見込み (最終決定通知待ち)
3	SR	ISO/TS 12812-2:2017 (vers 2) Core banking — Mobile financial services — Part 2: Security and data protection for mobile financial services	2024/3/3	継続(規格改正なし)見込み (最終決定通知待ち)
4	SR	ISO/TS 12812-3:2017 (vers 2) Core banking — Mobile financial services — Part 3: Financial application lifecycle management	2024/3/3	継続(規格改正なし)見込み (最終決定通知待ち)
5	SR	ISO/TS 12812-4:2017 (vers 2) Core banking — Mobile financial services — Part 4: Mobile payments-to-persons	2024/3/3	継続(規格改正なし)見込み (最終決定通知待ち)
6	SR	ISO/TS 12812-5:2017 (vers 2) Core banking — Mobile financial services — Part 5: Mobile payments to businesses	2024/3/3	継続(規格改正なし)見込み (最終決定通知待ち)
7	CIB	Activation of ISO/PWI TR 22126-1, -4, -6, and -7 as NWIPs	2024/4/16	承認
8	CIB	Approval of MA Guidelines for SC 9/MA 2 ISO 8583	2024/5/13	承認
9	CIB	Procedures for the Maintenance of ISO 18245 Code Values	2024/7/19	承認
10	CD	ISO/CD 20022-5 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 5: Reverse engineering	2024/8/3 2024/8/15	その他 (委員会原案へのコメント有無)
11	CD	ISO/CD 20022-7 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 7: Registration	2024/8/3 2024/8/15	その他 (委員会原案へのコメント有無)
12	CD	ISO/CD 20022-1 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 1: Metamodel	2024/8/15	その他 (委員会原案へのコメント有無)
13	CD	ISO/CD 20022-3 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 3: Modelling	2024/8/15	その他 (委員会原案へのコメント有無)

4. 投票案件回答状況（2024年度）

(4) SC9

案 件 名			ISO投票期日	結果
14	CD	ISO/CD 20022-4.2 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 4: XML Schema generation	2024/8/15	その他 (委員会原案へのコメント有無)
15	CD	ISO/CD 20022-9 Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 9: Syntax Generation Requirements and Rules	2024/8/15	その他 (委員会原案へのコメント有無)
16	SR	ISO 20022-6:2013 (Ed 2, vers 2) Financial services — Universal financial industry message scheme — Part 6: Message transport characteristics	2024/9/2	継続 (規格改正なし)
17	SR	ISO 22307:2008 (vers 3) Financial services — Privacy impact assessment	2024/9/2	継続 (規格改正なし)
18	CIB	 Committee decision to abandon the revision of ISO 20022-2	2024/10/11	承認 (規格改正を取り下げ)
19	CIB	 Call for experts to participate in ISO/TC 68/SC 9/WG 5 "Improving transparency in financial and business reporting - Harmonization"	2024/9/6	その他 (5カ国がエキスパート参加)
20	DTR	ISO/DTR 22126-2 Financial services — Semantic technology — Part 2: OWL representation of the ISO 20022 metamodel and e-repository	2024/11/21	承認
21	SR	ISO 11649:2009 (vers 3) Financial services — Core banking — Structured creditor reference to remittance information	2024/12/2	継続 (規格改正なし)

委員会の活動

- [2024年度](#)
- [2023年度](#)
- [2022年度](#)
- [2021年度](#)
- [2020年度](#)
- [2019年度](#)
- [2018年度](#)

2024年度

ISO/TC68国内委員会議事録

[2024年12月3日開催分](#)

[2024年6月11日開催分](#)

国際会議出席

2025年2月26日	ISO 20022 RMG 臨時会合（Zoom）
2024年11月13日	ISO 20022 RMG 定例会合（Zoom）
2024年5月13日～17日	ISO/TC68年次総会およびISO 20022 RMG定例会合ミネアポリス（米国/ハイブリッド）

活動報告書

ISO/TC 68国内委員会（2025年3月現在）

—— 組織名のみを五十音順で記載。
委員、リエゾン、オブザーバーについては、「ISO/TC 68国内委員会 運営規約当委員会規約」をご参照ください。

委員長	産業技術総合研究所 フェロー 横浜国立大学 上席特別教授 松本 勉
事務局	日本銀行決済機構局
事務局長	西口 周作

委 員	アクセンチュア
	渥美坂井法律事務所・外国法共同事業
	Adyen Japan
	インターネットイニシアティブ
	SBI新生銀行
	SBIホールディングス
	XBRL Japan
	NTTデータ
	NTTデータ ルウィーブ
	OpenID Foundation
	Ginco
	金融データ活用推進協会
	キャッシュレス推進協議会
	ギークプロジェクト
	GLEIF Japan
	国際金融標準啓発推進事務局
	サプライチェーン情報基盤研究会
	産業技術総合研究所
	Cedar
	ジェーシービー
	JPモルガン・チェース銀行 東京支店
	CITRONシステムズ
	Japan Digital Design
	証券保管振替機構
	セコム
	全国銀行協会
	ソラミツ
	ティージェイ総合研究所
	DataRobot Japan
	TRUST
	TRUSTDOCK
	日鉄ソリューションズ
	日本銀行
	日本オラクル
	日本カードネットワーク
	日本CFO協会
	日本証券業協会
	日本情報経済社会推進協会
	日本総合研究所
	野村総合研究所
	日立製作所
	ビットバンク
	Fintech協会
	富士通
	ポリリファイ
	みずほ銀行
	三井住友銀行
	三菱UFJインフォメーションテクノロジー
	三菱UFJ銀行
	三菱UFJニコス
	メルカリ
	りそなアセットマネジメント

リエゾン	ISO/TC 307国内委員会
	ISO/IEC JTC 1/SC 17国内委員会
	ISO/IEC JTC 1/SC 27専門委員会
	ISO/IEC JTC 1/SC 37専門委員会

オブザーバー	伊藤忠フィナンシャルマネジメント
	NTTデータ
	オージス総研
	Ginco
	金融情報システムセンター
	金融庁
	経済産業省
	国立印刷局
	国立情報学研究所
	さくら情報システム
	SAPジャパン
	ジェーシービー
	シグマクシス
	スイフト・ジャパン
	全国銀行協会
	全国銀行資金決済ネットワーク
	全国地方銀行協会
	第二地方銀行協会
	東京証券取引所
	東芝インフラシステムズ
	日本銀行
	日本電気
	日本証券業協会
	日本FIX委員会/パイングローブ・リサーチ
	日立製作所
	PayPal Pte.Ltd. 東京支店
	丸紅フィナンシャルサービス
	みずほ証券
	三井住友銀行
	三井物産フィナンシャルマネジメント
	三菱商事フィナンシャルサービス
	三菱電機インフォメーションシステムズ
	三菱UFJ銀行
	RedCompass Limited